

# 一般社団法人 社会福祉経営全国会議

## コロナ・実態・事例ニュース



2021年9月3日発行（No.9）連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax 06-6772-1376 Eメール/jimukyoku1@f-zenkoku.net

### コロナによる現場の実態・事例を緊急募集！

さっそくお寄せいただいた声を  
ご紹介します！

●「コロナ感染爆発！今、福祉の現場で何が  
起きているのか！事例募集中！」  
書き込みフォーム  
<https://forms.gle/M44xvT4iMxVHujzDA>



障害者支援施設で暮らしている仲間と職員に感染拡大が広がり、仲間10人 職員5人の陽性者が出てクラスターとなりました。施設は緊急事態となりBCPのフェーズを最大の5まで一気に引き上げてしまいました。暮らしている仲間は、施設全体が家であったため、毎日施設の中を走ったり、他のユニットで暮らしている友達のところへいったりと、自由に行き来していた生活が一変し、感染をこれ以上広げないためにユニット保護となり、今までのような生活が出来なくなりました。感染した仲間は入院調整に時間がかかり、感染してしまった仲間と感染していない仲間と一緒に暮らしている状態となりました。仲間は感染対策もできない状態なのに…。制度上の職員配置基準は十分に満たしているものの、平時でも人手の不足を感じている中、緊急時は本当に人手の足りなさを痛感しました。感染してしまった仲間のいるユニットに入る職員は防護服 マスク フェイスシールド ディスポグローブといった装備で入ります。いつ感染してしまうか、いつ自分が感染を広げてしまうのかと職員は緊張と不安の中乗り越えてくれました。クラスターを経験して一年が経ちますが、制度も医療体制も保健所の対応も変わらない、逆に医療体制と保健所の現状はコロナの蔓延によって悪くなっています。この一年国は何を考え、この問題に取り組んできてくれたのか、疑問しかありません。国は公的責任をパフォーマンスではなく確実にこのコロナ禍を乗り越えられるよう取り組んでいただきたいです。（埼玉・障害者施設）

暮らしている仲間は、大好きな家族に会えずに、父親の一周年を自宅で過ごせない仲間、誕生日を家族で祝えずに大好物のお刺身を施設で食べるなど、いつもと違う生活を余儀なくされています。感染対策のできない入所者を支えるため、いくら職員が感染対策をおこなっても、濃厚接触者になってしまいます。クラスターが起きたら、自分の暮らしや家族を犠牲にして、障害のある仲間たちを支えてくれます。家族がいるからホテルからクラスターの起きている施設に出勤する職員、感染して入院して戻ってきた職員はすみませんと、誰のせいにでもないのに謝る職員、退院後も後遺症に一年以上悩まされ、いまでも味覚が戻らず「世紀末の味がする」と表現する入職して2年目の若い職員がいます。あらためて新型コロナウィルスの恐ろしさを感じます。（埼玉・障害者施設）

詳しくはホ  
ームページ  
にて  
<https://www.f-zenkoku.net/topics/880/>

### 9月10日学習会で報告

ワクチン接種の  
状況把握・緊急アンケート結果

2021年9月10日  
社会福祉経営全国会議  
開催活動委員会

#### 基本情報

- 調査方法 : インターネット調査
- 期間 : 2021年7月26日～8月6日
- 対象数 : 139法人
- 有効回答数 : 74法人 (51%)



●9/10 事前学習会・9/22 政府交渉とともにオンライン（zoom）



#### ●開催日

・9/10 事前学習会：

9月10日（金）10:00～12:00

ワクチン接種の状況把握アンケートの結果報告、要望内容の説明と交渉に向けた意見交換

#### ・9/22 政府交渉：

9月22日（水）13:00～15:00

厚労省各部局・内閣府

●要望書：「新型コロナウイルス感染症対策にかかる緊急要望書」

申込フォーム

<https://forms.gle/4UqwSCLFnE5VY97>